

令和7年度入省予定 中国四国地方環境事務所

内定者の声



大山隠岐国立公園_油井の前の洲星景
20年11月_AR谷田拓海撮影


求む！いっしょに未来を創る人

内定者の紹介

そらさん

【基本情報】

試験区分 化学
大学所在地 岡山県
専攻 工学部
出身地 岡山県
部活動・サークル
部活 (音楽系)・ボランティアサークル
趣味 ギター、ジョギング
好きなもの 観光



鷲羽山からの風景です。
瀬戸内海の風景が好きで
よく見に行ってます！

【就活事情】

併願先 自治体 (県庁)

【環境省を希望した理由】

地域の脱炭素化に関わりたいと考え志望しました。大学でのサークル活動を通じ、自然環境の変化によって地域住民の生活に影響が生じている様子を目の当たりにし、その対策に関わりたいと考えるようになりました。

【就活エピソード】

成功したこと

開催される説明会には積極的に参加したことです。多くの省庁や自治体の説明会に参加するなかで、自分の興味・関心のある分野や将来携わりたい業務についてイメージすることができました。

失敗したこと

筆記試験に集中しすぎるあまり、面接対策が遅くなってしまったことです。大学生活で力を入れた内容など、少しずつでも早く整理していくことが重要だと感じました。

大学3年のとき

夏頃から公務員志望に決め、筆記試験勉強を始めました。

3月頃から説明会に参加していました。

大学4年のとき

筆記試験の勉強をしながら、面接練習を始めました。

春にお花見に行ったときの写真です。綺麗に咲いていました。



内定者の紹介

実家で飼っている
トイプードルです

ちやるさん

【基本情報】

試験区分 行政（中国地域）

大学所在地 広島県

専攻 心理学部

出身地 山口県

部活動・サークル

International Youth Association Hiroshima
(教育系イベントの開催・運営)

趣味 ギターの弾き語り

好きなもの カラオケ、動物(犬、猫、ブタ)、
ミステリー/コメディ映画、鍋



【就活事情】

併願先 農林水産省、自治体（市役所）

【環境省を希望した理由】

小学生の頃に国立公園で遊んだことや大学のサークル活動で地域の方と自然に触れるイベントに参加したことで、自然の壮大さ、不可欠さを感じ、その自然を長く未来に引き継ぐ国家公務員の仕事をしたいと考え、環境省を志望しました。

【就活エピソード】

成功したこと

友人と小論文添削、面接練習をしたことです。これにより、自分の文章や喋り方の課題を客観的に知り、互いの良い点、悪い点を共有できたと思います。

失敗したこと

なんとなく問題集を解いていた2月頃の模試において全志望先でD判定でした。点数が伸びない原因を設問を深く理解していなかったことと捉え、解き方を自分で説明できるくらいまでの理解を深め、その後、模試などの点数が伸びたと感じました。

大学3年のとき

6月～筆記試験勉強

10月～小論文・面接対策

2月～模試受験

3月～各志望先の説明会の参加と出願。

大学4年のとき

5月～各志望先の受験。



ブタカフェに行きました♪

【メッセージ&アドバイス】

そらさんから

公務員試験は試験期間が長く、体力・精神的にしんどく感じる場面があるかもしれません。周りに流されず、自分のペースで進めていくことが大事なのかなと思います。

ちやるさんから

公務員試験に向け、日々勉強お疲れ様です！
官庁訪問は、官庁によって形式が異なり、受験生の皆様にとっては不安も多いかと思います。私自身も官庁訪問をする前は不安な気持ちでいっぱいでしたが、中国四国地方環境事務所の詳しい仕事内容、職員の方々の仕事観、和やかな雰囲気を感じることができて、面接終了後には「本当に来てよかった」と思いました。そのくらい、自分自身のタメになる機会でした。
採用・不採用があるからこそ、「自分は選ばれる側」だという意識が強くなりやすいと思います。その意識もとても大切ですが、私は「実際に自分が働く場所」になるからこそ、「自分がこの省庁、事務所を選んだんだ！、働きたいんだ」という気持ちも同じ位大切だと思います。そうすれば自ずと志望動機も話しやすくなり、不安も軽減するのではないのでしょうか。皆さんが前向きに就職活動できること、心からお祈りしています！！！！！！

【官庁訪問】

官庁訪問とは

国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）では、1次試験と2次試験の間に実施され、自分の関心がある省庁に訪問します。ここでは、経験しなければなかなかつかめない官庁訪問の実態をお伝えします。（掲載している情報は令和6年度に実施された（令和7年度採用の）官庁訪問におけるものですので、ご理解をお願いいたします。）

○官庁訪問の基本情報

令和6年度の中国四国地方環境事務所における官庁訪問では、7月2日（火）～7月4日（木）の3日間で、原則対面により実施しました。（予約受付は6月26日（水）からメールにて申し込み）

最新の詳しいルールは人事院Webサイトでしっかり確認しましょう。

○官庁訪問の流れ（令和6年度）

① 官庁訪問予約

中国四国地方環境事務所のWebサイトから訪問者記入事項票等をダウンロード、記入して期限までにメールで予約してもらいました

(<https://chushikoku.env.go.jp/>)



② 官庁訪問当日

指定された日時と場所に集合し、職員の案内に従って、官庁訪問（面接）を行いました。



③ 内々定

一般職試験第2次試験合格者発表後、最終合格者への内々定を解禁しました。

○官庁訪問での面接

令和6年度の面接は、訪問者記入事項票をもとに面接官から質問をしたり、自己PRを求めたりしました。

学生側からの質問もできました。加えて、説明会では聞けないような具体的な業務内容も聞くことができました。

面接は約20分×2回と約30分の最終面接がありました。面接官は各回2名で、最終面接は所長を始め4名で行いました。

時間帯は午前と午後の2回の枠に分けました。

○官庁訪問の服装

環境省では「デコ活」を推進しており、軽装が推奨されています。そのため、志望者も半袖シャツを着たり、ネクタイを外したりした状態で面接を受けることができました。



○内定者へのQ&A

官庁訪問などで気になるところをQ&A形式にしてみました。
参考になればと思います。

Q 官庁訪問に向けて準備したことはありますか？

そら：官庁訪問までは、特に面接練習に力を入れました。自分の思いをしっかりと伝えられるように何度も練習に参加しました。また、説明会でいただいた資料や、新聞記事などに目を通して、環境省の取り組みについて勉強しました。

ちやる：志望先（特に省庁全体だけでなく実際に働く地方事務所）の取り組みや設置された背景を調べました。これにより、実際に働くイメージが鮮明になって面接の喋りも自信を持ってました。あとは面接が最大3回あり長期戦になるので、体力温存のために早寝を心がけました！

Q 説明会にはいつ頃、何回参加しましたか？

そら：初めて参加したのは5月に大学で開催された説明会です。官庁訪問前の業務説明会と、人事院が開催している官庁合同説明会に参加しました。

ちやる：6月末開催の環境省本省の説明会に1度参加しました。



Q 官庁訪問はどのような雰囲気でしたか？

そら：待合室でも面接でも、和やかで話しやすい雰囲気だったと思います。待合室で過ごしている間に、職員の方が話しかけてくださり、場の雰囲気が和らぎました。

ちやる：3回面接がありましたが、どれもとても和やかでした。優しく頷きながら話を聞いてくださっていたことが印象的でした。

Q 官庁訪問で印象に残ったやりとりはありますか？

そら：待合室で、事前の説明会でいただいたパンフレットを読んでいた際に、職員の方が声をかけてくださり、業務内容などの質問にも快く答えてくださったのが印象に残っています。

ちやる：最終面接の逆質問で「中国四国地方環境事務所で働く上で求められると考えられている力は？」という質問としたことです。各所長、課長の仕事観を聞くことができ、誇りを持って働かれていることを知りました。これにより、中国四国地方環境事務所で働きたいという気持ちの方が更に強くなりました。



おわりに

最後までご覧いただき、ありがとうございました。

中国四国地方環境事務所での地方採用は、令和7年度から始まります。このため、前例もほとんどなく、情報を集めにくい状態だと思います。

そのような方々にとって、この冊子が少しでも参考になれば、幸いです。

【そらさん】

官庁訪問では緊張してしまうかもしれませんが、自分の伝えたいことを自分の言葉で伝えられるよう自分を信じて頑張ってください。応援しています！

【ちやるさん】

公務員試験は長期戦で辛いこともたくさんあると思います。私達の経験を伝えたこの冊子が、皆さんを少しでも前向きにさせるものであれば嬉しいです。



瀬戸内海国立公園内
大久野島のうさぎ



今後の採用に関する情報は環境省本省や中国四国地方環境事務所のホームページで順次掲載していきます。
ご関心のある方はチェックしてください。

環境省中国四国地方環境事務所

